

地域のつながりで 安心のまちを創る

～大阪信用金庫守口東支店での取組～

「なんだか様子がおかしいな」
から始まる、温かい見守り

取り組みのきっかけは、
繰り返される通帳紛失や
ATMの操作で困らている
お客さまの姿を見て、「何
かできることはないか」と
感じ、近藤さんにお話しし
たことでした。

「お店に来られたついで
に、相談してみませんか？」
と声をかけて、ご案内して
います。



前田さん(左)とCSWの近藤さん(右)
日頃から連絡を取り合える関係を築かれています。

前田さんの想いは、いい
意味での「お節介」だと思
いました。

地域の事業者の方々と日
頃から「顔の見える関係」を
築き、いざという時に手を
取り合える仕組みを作るこ
とが大切ですね。

こうしたつながりあい
が市内に広がれば、誰もが
安心して暮らし続けられる
守口市になるはずです！

顔の見える関係が、
まちの安心を育む

相談の様子



利用者の声

将来のことが漠然と不安だったけれど、相談先や聞き
方がわからなくて…。

でも近藤さんに話を聞いてもらい、いざという時に頼
れる場所があると知れて安心しました。

CSWによる福祉に関する総合相談@大阪信用金庫守口東支店 今後のスケジュール予定

時 8月14日(金) 9:30～11:30
9月15日(火) 9:30～11:30
10月15日(木) 9:30～11:30
11月16日(月) 9:30～11:30
(12月以降も継続して実施予定)

場 大阪信用金庫 守口東支店
(藤田町2-5-14)

申 当日直接

備 ▽希望者多数の場合は、時間内で対応できない場合があります。

▽当日の状況により、時間短縮や中止の可能性があります。

▽本取り組みに関する問い合わせは、守口市社会福祉協議会まで連絡してく
ださい。大阪信用金庫守口東支店では回答できません。

問 守口市社会福祉協議会

TEL 06-6992-2715

年金支給日の6月15日、多くの人でにぎわう大阪信用金庫
守口東支店。その待合席の一角に「福祉相談コーナー」が設
けられています。ここでは、CSWが、月に1回出張して相
談を受けています。

この取り組みは、大阪信用金庫守口東支店の職員
である前田さんの想いを、CSWの近藤さんがキャ
ッチしたことからはじまりました。

あなたの“困った”に寄り添い、 つながりあいの輪を広げる コミュニティソーシャルワーカー

CSW

暮らしの中の悩みや心配事、「どこに相談すればいいの？」と困った
時、地域の身近な相談の専門家「コミュニティソーシャルワーカー
(CSW)」がいます。

CSWは、福祉の視点からあなたの悩みに寄り添い、解決への道を一
緒に探す伴走者です。今回はCSWの主な3つの役割を紹介します。

問 地域福祉課 TEL 06-6992-1570

守口市では、
CSWの仕事を
守口市社会福祉
協議会にお願い
しています！



CSWの3つの役割

1 受けとめる

～身近な場所で、
あなたの声に耳を傾けます～

CSWは、事務所だけでなく、「出張福祉相談会」(詳
しくは9ページで紹介)や多世代が参加する「もりもり
カフェ」など、地域の身近な場所へも出向きます。
皆さんが気軽に話せる機会を大切にしています。



私たちが
CSWです！



近藤さん



尾藤さん

2 つながりあう

～思いに寄り添い、一緒に
解決策を考えるチームを作る～

CSWだけでは解決が難しい相談は、日頃から連携
している市役所や多分野の支援機関、ボランティアな
どのネットワークを活かし、一人ひとりに合った解決
策と一緒に考え、必要な支援が受けられるようサポー
トします。



3 創りだす

～“なければ創る”で、
地域の支え合いを豊かに～

「同じ悩みを持つ仲間と話したい」などの声に応え、
新しい活動や場を創るのもCSWの仕事です。

既存のサービスで埋められない
ニーズを解決し、当事者や支援者の
声から生まれた活動が、新たな支え
合いの輪を広げます。

